

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和4年4月中)

番号	種 別	コンタクト日時	場 所	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	架空料金請求 詐欺	3月17日 (届出月は4月)	宇和島市	50歳代 女性	ショートメール 金融会社を装うもの (被害額:215万円)	「利用料金の確認が取れていま せん。《電話番号》」	有
2	架空料金請求 詐欺	1月31日 (届出月は4月)	四国中央市	80歳代 女性	固定電話 ①不動産会社の社員を装う者 ②金融会社の社員を装う者 (被害額:600万円)	①「老人ホームに入居しません か。」 ②「あなた名義で老人ホームの入 居権がある状態になっている。や めたいのであれば手続き費用が 必要。」	有
3	還付金詐欺	4月21日 午前10時30分 ころ	松山市	60歳代 女性	固定電話 市役所の職員を装う男性 (被害額:45万円)	「保険料を払いすぎています。期 限が過ぎますが別の方法で 返金します。3万円ぐらい返しま す。」	有
4	還付金詐欺	4月13日 午前9時30分 ころ	松山市	80歳代 女性	固定電話 市役所の職員を装う男性	「累計保険料が32,400円貯まっ ています。どこの銀行を使ってい ますか。」	無
5	架空料金請求 詐欺	4月12日	西条市	70歳代 男性	ハガキ 消費者センターを装う者	「訪問販売の支払い契約に不履 行があったため、告訴します。《 電話番号》」	無